

区議会レポート

106号



葛飾区議会議員
かわごえ誠一

2024年9月17日発行

発行：

かつしか区民連合

【区議会控室】 〒124-0012

東京都葛飾区立石 5-13-1

電話 03-3695-1111 (代)

f a x 03-3697-0137

本号の内容

表面：令和6年第三回定例会報告

裏面：タウンミーティング報告

令和6年区議会第三回定例会開会

令和6年区議会第三回定例会

■第三次一般会計補正予算 87億4,821万円上程

◆令和6年区議会第三回定例会が9月11日(水)に開会し、10月10日(木)までの30日間の会期で開催されます。

◆今定例会では令和6年度一般会計第三次補正予算87億4,821万円が上程されました。◆今回の補正予算では◎認知症施策推進計画策定経費、◎受動喫煙対策として立石駅及び青砥駅周辺のトレーラーハウス型喫煙所整備、◎自転車用ヘルメット購入費助成の拡充、◎修学旅行費用など義務教育費無償化、◎フリースクール等利用者への助成制度、◎送迎保育ステーション運営経費、◎小菅西公園内へのスケートボード場整備などが盛り込まれました。◆その他、みどりと花のフェアかつしか基本計画(案)、葛飾区立図書館サービスの考え方(案)、子ども・若者総合計画(骨子案)、移動等円滑化促進方針(骨子案)などが所管委員会に報告

される予定です。◆また、令和5年度決算審査特別委員会が設置され、9月30日から10月3日まで4つの分科会に別れ、令和5年度決算が審査されることになり、かわごえは第二分科会(福祉費など)、第四分科会(教育費・特別会計など)に所属することになりました。

■葛飾区総合防災訓練実施

◆8月25日(日)に葛飾区総合防災訓練が実施されました。◆区役所本庁舎において、リエゾンとして自衛隊や消防署なども参加し、水害時を想定した図上訓練が実施されました。◆午前中には子ども未来プラザ鎌倉において災害時の妊産婦・乳幼児避難所開設訓練が行われ、助産師会と連携し妊産婦などを受入れる手順の確認がされました。



災対本部前にて

かわごえ誠一ミニタウンミーティング・学習会予告

多文化共生社会に向けて ～外国ルーツの子ども・家庭を支える取組み

～子育て・教育の現場で何が困り・求められているのか～ (仮題) 参加費無料

◆とき：2024年11月14日(木) 19:00～ ◆ところ：かつしかシンフォニーヒルズ別館4階ライラック

◎外国ルーツの子ども・家庭への支援活動をしている団体の皆さんから現状をうかがうとともに、区と教育委員会して取組んでいる支援を共有し、多文化共生社会への理解を深めたいと思います。

雑感◆現在9月23日投票に向けて立憲民主党の代表選挙が行われています。◆私自身2009年に子育て支援などの活動から現場の課題を当事者の手で解決できる党として当時の民主党に参加してきました。◆その後様々な経緯を経て今がありますが、改めて原点を確認する代表選を期待しています。◆多様性を認め合い、一

人一人が自分らしく生きられる社会を目指すことを改めて確かめたいと思います。◆併せて政権与党である自民党の代表選も行われていますが、裏金問題が無かったことにされないように注視していく必要があります。◆政治を変えるための大きな分岐点に立っている可能性があることを確認し活動に臨みたいと思います。

かわごえ誠一オフィシャルサイト www.kawagoeseiichi.com →

日々の活動はFacebook かわごえ誠一をご覧ください。





報告するかわごえ

タウンミーティング報告

～能登半島地震その時現場で何が起こったのか～

◆8月29日(木)にタウンミーティング「能登半島地震～その時現場で何が起こったのか」を開催しました。◆当日は台風10号の進路を気にしながらも、多くの方にご参加いただきました。

◆冒頭、かわごえが災害対策に力を入れるきっかけになった東日本大震災3.11での葛飾小学校での帰宅困難者受け入れや、令和元年台風19号の避難所の状況と、先般の第二回定例会での一般質問の災害関係の項目の説明を行い、その後講演に移りました。

■能登半島地震・郵便局の現場の状況

◆今回は講師にJP労組北陸地方本部の黒崎寿委員長にお越しいただき、能登半島地震での郵便局の対応を中心に現地の状況をご報告いただきました。◆令和6年1月1日に能登半島で発生した震度七の地震により石川県内では郵便局113局が被災し業務休止になりましたが、その後順次再開し、8月中旬には休止局が18局となり、復旧が進んできたとのことです。◆集配業務や引渡し、引受業務も環境が整い次第、順次再開しているとのことです。◆配達業務の回復が遅れる理由として、幹線道路のみでなく能登エリア内の道路状況が回復しなかったことや、働く社員自身が家を失い被災者になってしまったことなどがあげられ、現在も夜の配達は道路状況により危険が伴うため休止しているとのことです。◆その中で発災から約1ヶ月後に配達を再開した地域で、未配達になっていた年賀はがきを届けたお宅の方に、涙ながらに配達したことへ感謝されたとの話を伺い、郵便局がモノを届けるだけでなく、人と人とのつながりも届ける仕事なのだと感じました。

■能登半島地震・労働組合としての取り組み

◆この間、労働組合としての取り組みは、組合員の安否確認の情報収集、飲料水の確保、他地域からの支援物資受け入れなどを実施してきたとのことです。◆業務再開にあたって会社との協議では、社員の安全確保、被災状況により通勤可能な局での勤務が可能になるよう勤務地の確保などが確認されたとのことで、郵便局としてのスケールメリットを活かして、地域が被災しても避難先の地域の郵便局での雇用が確保できたとのことです。◆労働組合としての支援活動の反省点は支援物資の備蓄がされていなかったこと、事前に想定していた緊急時の連絡体制が機能しなかったこと、局舎も被災し、物資の配布場所の確保に困難があったこと、フェーズごとに変化する要望への対応が難しいことなどがあげられました。◆また、現場からは、「入浴や化粧もできないままの窓口の対応が辛い」、「水の確保ができず、家も職場もトイレの使用

が困難な中で業務をしている」、「保育園・学校などが再開しない中で仕事を続けるのが辛い」、「余震続きで心身ともに疲労がマックスになっている」などが寄せられているとのことです。◆支援物資についてはフェーズごとに求められるものが変化するのでフェーズごとでのリスト化が望ましく、体験から「食器が洗えない時はラップが重宝」、「女性用の支援物資を配布するときに男性では躊躇するが、中身が見えない福袋形式にすることで受取りやすくなる」などの声が寄せられたとのことです。◆今回の能登半島地震で、郵便局のインフラが復旧しない要因として水道や道路の復旧の遅れなどが指摘されました。◆今後、郵便局を防災・減災に利活用することへの検討が示されているとのことです。◆過疎化が深刻な地域での課題や、郵便局だけで解決できない問題を地方自治体や地域住民を巻き込みながら災害に強く、柔軟な対応ができる郵便ネットワークを維持強化することが重要であり、そのために、社員・組合員が安心・安全に仕事ができ雇用の安定をはかることが重要と話されました。

■葛飾区の取り組み

◆次に葛飾区の地域振興部危機管理課長から報告をいただきました。◆葛飾区として能登半島地震への支援として、「避難所への保健師の派遣」、「清掃作業職員と清掃車の派遣」、「罹災証明発行業務」などの支援を行ってきました。◆今回の能登半島地震から受ける課題として指定避難所の不足、二次避難の必要性、耐震化の遅れなどがあげられているとのことです。◆それらも踏まえ現在、葛飾区として災害時の被害の減少のため、「耐震化助成の推進」、「災害時要配慮者対策の強化」、「感震ブレイカー設置支援」、「在宅避難ガイドの周知」などを進めています。◆また、葛飾区として災害時への対応のため186の事業者・団体と協定を結んでいることが報告されました。◆事例として災害時に建物の倒壊や、車両の放置などが起こった場合の緊急車両の通行路を確保するための道路啓開について協定事業者と具体的な作業手順の確認、法的な位置付けの整備などを行っている状況を紹介いただきました。◆ただ、区と協定団体とで協定を結ぶだけで終わり、内容の検証や具体化に至っていない団体が多くある状況であり、順次災害時の課題整理し協定内容の見直しを進めているとの話がありました。

■まとめとして

◆今回のタウンミーティングでは、能登半島地震での被災地の具体的な状況を伺うことができ、葛飾でも同様の直下型地震などの災害が起きた場合の参考になることが数多くありました。◆また、区の取り組みが、区民に知られていないことも多く、これらを共有することも重要であると感じました。◆いつ起こるかかわからない大災害に対して、まず、過去の事例を知ること、想像力を働かせることが重要であり、様々な資源と連携した取り組みを進める必要性を改めて認識させられました。◆「想定外が毎年起こる社会」になる中、今後、さらに災害対策を進める決意とともに、能登地域の復興を心から願うタウンミーティングを終了しました。



タウンミーティングの一場面

■かわごえ誠一連絡先■

〒124-0012 葛飾区立石8-47-18
 携帯電話 090-2932-7315
 e-mail : info@kawagoeseiichi.com

◆かわごえ誠一プロフィール◆

●1963年3月川崎市生まれ ●立石在住34年 ●防災士 ●子育てネットワーク・学童保育・PTAなどの活動に取組む ●都議会議員秘書を経て2013年区議選で初当選・2021年三期目当選 ●議会議員：危機管理対策特別委員会・保健福祉委員会・議会運営委員会など

かわごえ誠一オフィシャルサイト www.kawagoeseiichi.com →

日々の活動はFacebook かわごえ誠一をご覧ください。

